

1. 市域の変遷

伊豆地域は、古くは伊豆の国と呼ばれ、「和名抄」(930～935年編)によると田方郡を含んで那賀、賀茂の3郡、21郷があったとされています。1868年(明治元年)には葦山県となってそれまで治めていた代官、江川英武が県令となり、その後一時期足柄県となりましたが、1876年(明治9年)には旧伊豆の国のみ静岡県に併合されました。1896年(明治29年)には天城山より北は田方、南は賀茂の2郡に分かれましたが、当時田方郡には3町26村が含まれていました。その後「明治の大合併」、「昭和の大合併」、「平成の大合併」を経て、現在の姿となりました。

【現在の姿】

平成16年4月

